



平成 20 年 5 月 1 日

各 位

会 社 名 オーエム計画株式会社  
代表者名 代表取締役 石原 信也  
(コード番号・2401)  
問合せ先  
役職・氏名 財務担当取締役 飯田 祥久  
電 話 053-488-1553

## 通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

平成 20 年 1 月 31 日に開示しました平成 20 年 3 月期（自 平成 19 年 3 月 21 日～至 平成 20 年 3 月 20 日）の通期業績予想及び配当予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 通期の業績予想数値の修正（平成 19 年 3 月 21 日～平成 20 年 3 月 20 日）（単位：千円）

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回発表通期予想（A）	1,350,000	△80,000	△88,800
今回修正通期予想（B）	1,444,499	△68,441	△77,127
増減額（B－A）	94,499	11,558	11,672
増減率（％）	6.9	—	—
（ご参考） 前期実績（平成19年3月期通期）	1,133,919	4,838	1,406

#### 2. 通期業績予想修正の理由

平成 19 年 6 月 20 日施行の改正建築基準法の影響により、平成 19 年 7 月以降の住宅着工数が大幅に減少したことを受け、前回の見直しの際に当面の混乱が続く見通しの予測修正を行いました。

棟数予測としましては概ね予想通りの推移となりましたが、1 棟当りの販売単価が前年度より 1 割程度上回ったことから予想比で売上高 94,499 千円、粗利益で 18,000 千円程度上回りました。販売単価の上昇理由としましては、当社の対処すべき課題として取組んでいました住宅全体への関与度を深められたことと、原油価格の上昇に合わせ部材販売価格へ転嫁したことが要因として挙げられます。また、経費削減に努めた結果、予想した販売費及び一般管理費を大幅に圧縮することができましたが、貸借対照表上の健全性維持の観点から貸倒引当金繰入 22,532 千円を計上した為、経常利益としましては予想比 11,558 千円を上回る落着となりました。

結果、通期業績予想を上回る水準となりましたので上方修正を行いました。

### 3. 期末配当予想の修正

	1株当たり配当金（円）	
	期末	年間
前回発表予想（A）	500	500
今回修正予想（B）	0	0
増減額（B－A）	△500	△500
（ご参考） 前期実績（平成19年3月期）	500	500

### 4. 配当予想修正の理由

当社は、株主に対する利益還元を経営の重要政策のひとつとしており、経営基盤の一層の強化と将来の事業展開に備えた内部留保を活用し、長期的な株主利益の確保を図るとともに、安定的な配当を実施していくことを基本方針としておりました。しかしながら、当期につきましては、建築基準法の改正や原油価格高騰による部材価格の高騰など、様々な要因が影響し、大幅な減収減益となり、純損失の計上となったことを勘案し、第10期にかかる配当金を無配とさせて頂くことを、本日の取締役会にて決定致しました。

今後は、安定的な配当実施が実現出来るよう、経営改善に努めてまいります。

以上